

福島第一原子力発電所 救急医療室の概要について

2018年11月16日

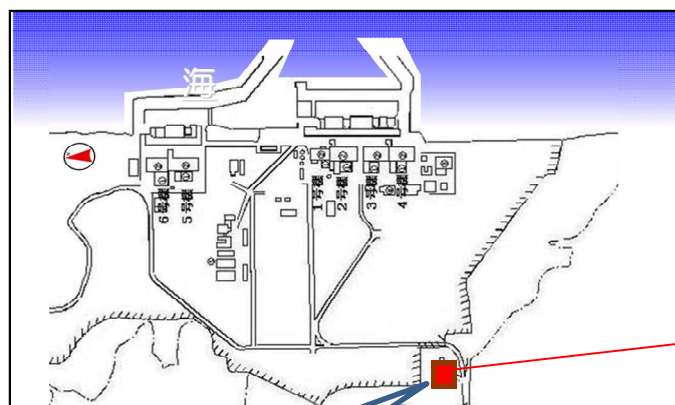
東京電力ホールディングス株式会社

1. 救急医療室の概要

運用開始	平成25年6月30日
役割	<ul style="list-style-type: none"> ○負傷、熱中症、心筋梗塞等の救急医療を必要とする患者に対し初期診察を実施 ○重傷患者の場合には、必要に応じて現場救護を行うとともに、後方医療機関への搬送の要否を判断 ○その他の軽微な傷病も含めて、受診した患者に対する初期診療の提供
対象者	福島第一原子力発電所で作業される全ての方
体制	<p>夜間・休祭日を問わず24時間勤務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師 ・救急救命士 ・看護師 ・事務員
主な機材・設備等	心電計、超音波診断装置、レントゲン、診療エリア、除染室、人工呼吸器、自動心臓マッサージ器、除細動器、酸素ボンベ、外傷縫合セット、救急カート、ベッドサイドモニタ、点滴器材、各種薬剤、救急車
可能な診断・治療等	<ul style="list-style-type: none"> ○救急病院の救急室と同等もしくはそれ以上の処置が可能 骨折等の診断、捻挫・骨折等の固定、簡単な切創の縫合 熱中症等の初期対応、心臓疾患の診断、心肺停止時の蘇生

2. 救急医療室の配置

【構内配置図】



入退域管理棟

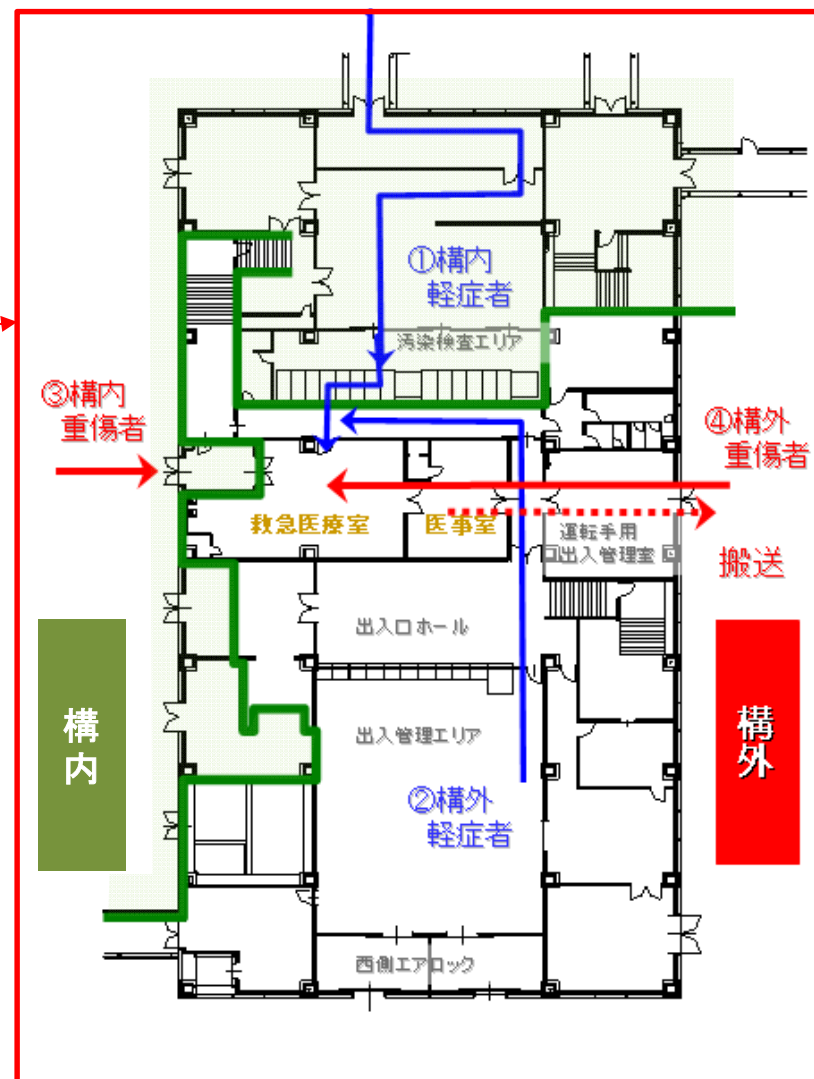


室内全景



診察エリア

【入退域管理棟】



3. 救急医療室の装備等



X線撮影装置



超音波診断装置



自動心臓マッサージ器



当社所有の救急車



心電計



構内ヘリポート



体内除染剤

TEPCO

4. 医療体制に係わる人員配置

夜間休祭日を問わず24時体制で医師、救命士、看護師、事務員が救急医療室に勤務し、日中はさらに数名の事務員が加わり傷病種発生に備えている。



体制	医師	救急 救命士	看護師	事務員
【24h勤務】 医師 1名 救命士 1名 看護師 1名 事務員 1名 + 【日中勤務】 事務員 2～3名	当社社員 (1名) + 日本救急 医学会の メンバー	日本救護 救急財団、 公設消防 などのメン バー	当社社員 (3名)	○シフト要員 当社社員 (4名) + ○日勤 当社社員 (2名)
備考	日本救急医 学会の医師 は24hor48h 交代	24h若しくは 48h交代	1名は日勤+ 夜間当番	日中2名以上、 夜間1名